

事務事業シート(実施計画事前基礎シート)

(H.25)No.	5022	(H.24)No.	5022
-----------	------	-----------	------

事務事業名	勤労者福祉会館費		
担当部局名	担当室名	室長名	
教育委員会事務局	市民スポーツ室	合田 卓也	

会計区分	事業コード	365001
一般会計	(中事業名)	予算書事業名
款 商工費	勤労者福祉会館費	
項 商工費	(小事業名)	
目 勤労者福祉会館費	勤労者福祉会館費	

1. 事務事業の位置付け

総合計画	政策	1	互いに認めあい支えあう、健康で安心できる暮らし
	基本政策	5	自立を支える地域福祉の充実
	施策	5	雇用
	小施策	2	労働環境の充実
重点施策コード			

2. 事務事業の概要

事業目的(めざす効果)	勤労者福祉会館の円滑な運営と施設の安全管理を行うことにより、利用者への適切なサービス提供を行う。
事業内容	名張市勤労者福祉会館の施設管理にかかる費用。指定管理者制度による指定管理料。

3. 総合計画の目標達成に向けた主な事業の実績・計画

	H.24年度(事業量・取組実績)	H.25年度(事業量・取組計画)	H.26年度(事業計画)	H.27年度(事業計画)	H.28年度(事業計画)
主な事業の実績・計画	勤労者福祉会館管理運営業務委託(指定管理)委託料 160千円 利用件数 1,131件 利用者数 27,385人	勤労者福祉会館管理運営業務委託(指定管理)委託料 157千円	勤労者福祉会館(指定管理)業務委託料 154千円	勤労者福祉会館(指定管理)業務委託料 160千円	勤労者福祉会館(指定管理)業務委託料 160千円

	H.24年度(決算見込)	H.25年度(作成時予算額)	H.26年度(計画予算)	H.27年度(計画予算)	H.28年度(計画予算)
直接事業費	160千円	157千円	154千円	160千円	160千円
内訳(千円)					
国・県支出金					
地方債					
その他()					
一般財源	(0) 160	157	154	160	160
人工数					
職員	0.07人	0.07人	0.07人	0.07人	0.07人
臨時職員等	0.04人				
概算人件費	(0千円) 607千円	539千円	539千円	539千円	539千円
+ 総事業費	(0千円) 767千円	696千円	693千円	699千円	699千円

4. 担当室による事務事業の点検 (*点検等による成果向上や見直しが困難な事業(法令等による義務的経費、災害復旧等緊急事業など)は点検対象外)

考察(H.24年度の取組評価、課題)	今後の対応方針(課題解決への取組、工夫・改善の内容)
平成24年度利用実績は、件数:1,131件/人数:27,385人と前年比で件数は3.4%、人数で9.0%の増加となり、指定管理により効果的な施設の管理運営行うことができた。	引き続き、指定管理者と情報共有を行い、適切な管理運営を行えるよう指導助言を行う。

点検項目	内容(施策達成への貢献内容、連携・協働の実践・検討内容)
(1) 事業内容や取組成果は、総合計画の施策達成に貢献しているか B(いずれかの施策指標達成に貢献又は基本方針達成に貢献)	若者の就労支援相談会の開催など、生きがいを持って就労できるような取組が当施設を活用して進められている。
(2) 地域づくり組織、市民活動団体等との連携・協働は図れないか 検討している・今後可能性がある(検討内容を記載)	就労支援、就労研修を実践するための活動拠点として、関係団体と連携した機能充実が必要である。

5. 今後の方向性(担当室による内部評価)

[選択肢] 継続(改善)、継続(現行)、継続(拡大)、継続(縮小)、統合検討、休止検討、廃止検討、事業完了(予定含む)	継続(現行)
具体的な見直し内容・検討内容、継続の理由	6. 事務事業の取組に関する主な市の計画
効果・効率的な運営及び利用サービスの向上が図れていることから、現在の管理運営手法を継続する。なお、障がいのある方の当施設2階への移動方法の検討を行う。	市政一新プログラム-完結編-